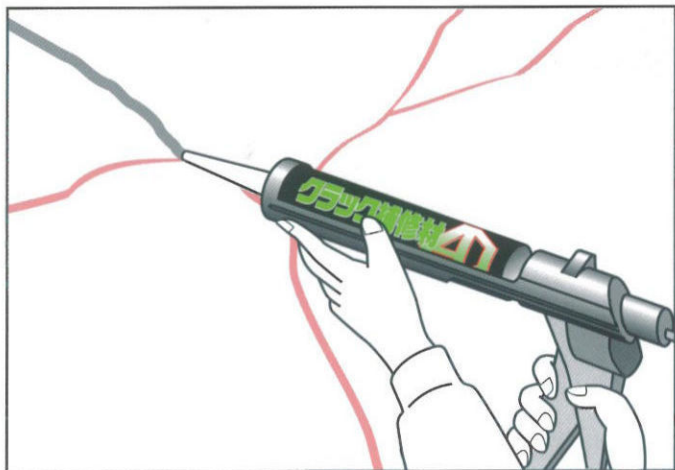
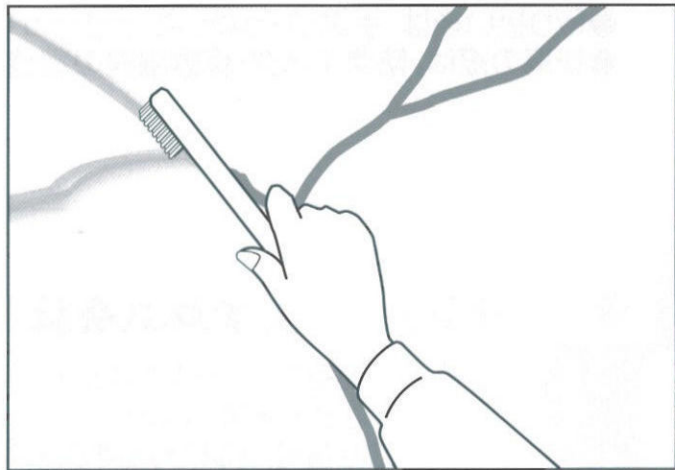


使用方法

1. 補修する面の油・ホコリ・さび等を十分除き乾燥させる。
2. 多孔質材料や下地が脆弱な場合は、あらかじめシーラーを塗る。
3. 下図①②の順で作業する。
4. 乾燥後クラック処理が十分でないところは、下図①②を繰り返し作業する。
5. 乾燥後、上塗り塗料を塗る。



① クラックに添って付ける。



② 乾燥する前に水で湿らせたブラシなどでクラックに添って直角にボカス。